

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- a. 様々なプラットフォームを通じた外部パートナーとの共創により、インフラの長寿命化と脱炭素社会の実現に貢献するオープンイノベーションに取り組んでいます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①適正な取引価格の追求と協議

原材料費やエネルギーコスト、労務費の上昇といった外部環境の変化に対し、お取引先様と誠実に協議を行います。単なる価格競争に陥ることなく、熟練工の技術維持と次世代への承継に必要な適正コストを考慮した、互いに納得感のある価格決定に努めます。

②支払い条件の改善とコンプライアンス

製造委託等代金の支払いは可能な限り現金化を進め、支払い期間の短縮に努めます。法令を遵守し、不当な経済的利益の提供要請やノウハウの無償提供を強いることのない、透明性の高い取引を徹底します。

③技術・DXによる生産性の共創

デジタル技術の導入や工程の最適化、さらにはリスキリングを通じた人材育成の成果をお取引先様と共有します。設計段階からのVE提案（バリュー・エンジニアリング）を積極的に行い、品質向上と納期短縮、そして製品寿命の最大化を共に実現します。

④持続可能な産業基盤の構築

健康経営の推進や地域貢献活動を通じ、安定した供給体制を維持します。社会のインフラを支える誇りを胸にお取引先様から「選ばれるパートナー」であり続けるため、常に誠実な企業運営を追求します。

3. その他(任意記載)

創業80年で培った製缶技術と製品長寿命化を目的とする重防食塗装技術を核に、社会インフラの耐久性を高めることで環境負荷の低減に寄与し、持続可能な社会の実現に取り組んでいます。農林水産省の「あふの環2030プロジェクト」におけるサステナ宣言や「内閣府地方創生SDGs」等の活動を通じ、サプライチェーン全体で環境配慮型モノづくりを推進します。

また、「広島県リスクリング推進宣言」に基づき、デジタル技術の運用取得や次世代への確かな技術継承に取り組むと共に、「ひろしま企業健康宣言」等を通じて従業員ひとりひとりが生き生きと能力を発揮できる職場環境を整備しています。

地域社会と共に成長し続け、パートナー企業の皆様と共に新たな価値を創造する企業を目指します。

2026年4月2日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

原田鉄工株式会社

企業名

代表取締役社長 原田和明

役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。